

2013年4月30日

ボルダー・ファーマーズマーケット情報

全米で最も健康な街:コロラド州ボルダー

コロラド州ボルダーで、毎年恒例のファーマーズマーケットが始まりました。ボルダーのファーマーズマーケットは毎年春から秋にかけての 8 か月間開催されている全米でも有名な野菜市です。ダウントウンとボルダー・カウンティ・フェアグランドの 2 か所で行われており、ダウントウンのセントラルパーク横が会場となるボルダー・ファーマーズマーケットは、2013年4月6日(土)から11月16日(土)までの毎週土曜日8時から14時までと5月1日から10月2日までの毎週水曜日16時から20時までの日程で開催されています。もう一か所はボルダー・カウンティ・フェアグランドで開かれるロングモント・ファーマーズマーケットで、こちらは4月6日(土)から11月2日(土)までの毎週土曜8時から13時までの開催となります。詳細はウェブサイトをご覧ください。<http://www.boulderfarmers.org/>

ボルダーはロハス(LOHAS-Lifestyles of health and sustainability = 環境と人間の健康を最優先し、持続可能な社会の在り方を重視するライフスタイル)発祥の地として知られています。そのため、健康と環境保護への関心が非常に高く、全米で最も健康な街といわれています。地元で採れた農産物を地元で消費するという地産地消という考え方が広く根付いており、このファーマーズマーケットでは地元の農園や牧場で作られた新鮮な野菜や果物、チーズ、ワインなどを直接生産者から購入することができます。ファーマーズマーケットは単に買い物をするだけの場にとどまらず、地元のシェフが地場の素材を使って作るお料理を食べたり、地ビールやコロラド産のワインやライブ演奏を楽しんだり、地元の雰囲気を味わっていただける楽しい場です。

その土地の食を楽しむ旅をカルナリーツーリズムと言いますが、ボルダーはまさにカルナリーツーリズムにふさわしいデスティネーションです。レストラン自らが所有する自家菜園や牧場で採れた食材を使い、季節に応じたお食事を消費者に提供するFarm to Table(農園からテーブルへ)というコンセプトを持つレストランが数多くあります。お勧めはボルダーの街を見渡せるフラッグスタッフマウンテンの中腹にあるフラッグスタッフハウスというレストランです。1994年6月に天皇皇后両陛下がお食事をされたところで、あらかじめ予約が必要ですが、天皇皇后両陛下がお召し上がりになったお料理と同じお料理を提供してくれます。<http://www.flagstaffhouse.com/> また、様々な種類のオーガニックハーブティーの販売と無料の工場見学ツアーができるセレスティアル・シーズニングスの本社<http://www.celestialseasonings.com/>があり、ギフトショップでのお土産探しも含めて楽しめます。ボルダーと姉妹都市であるタジキスタンのドゥシャンベ市から寄贈されたボルダー・ドゥシャンベ・ティーハウス <http://www.boulderteahouse.com/> も是非加えたいお店です。エキゾチックな店内では多くの種類のお茶やヘルシーなお食事が楽しめます。ボルダーは、食をテーマにしたカルナリーツーリズムをお楽しみいただけるユニークな場所です。

ボルダーについて:

ボルダーはデンバーの北西約48キロ、車で約45分の場所にあります。ロッキー山脈のふもとにあり、豊かな自然にあふれた環境でのアウトドアスポーツが盛んな街で、標高が1655mあることから日本からも多くの有名アスリートが高地トレーニングに訪れます。「オープンスペース」と呼ばれる保護区が街を取り囲むようにしてあり、緑地や自然公園が整備されています。

コロラド州について:

アメリカの屋根とも言えるロッキー山脈に広がるコロラド州は標高が高く、州都デンバー市は1600m、郊外には日本のアスリート達が高地トレーニングを行うボルダー市があります。州の観光資源を代表する国立公園は4つあり、そのうちの一つメサバルデ国立公園は世界文化遺産です。コロラド州は、初夏には色とりどりの高山植物が美しく咲き乱れ、秋はアスピンの森が山々を黄金色に染め、冬にはワールドクラスのスキーが楽しめるといった、四季それぞれの魅力があふれています。数々の鉄道、サイクリングやハイキングのアウトドア、そして、あちらこちらに湧き出る温泉や鉱泉など様々なアトラクションの選択肢があるのも特徴です。また、ロッキー山脈から湧き出る美味しい水を使った地ビール、地産地消の新鮮なオーガニックの野菜や肉を使った洗練された料理が味わえるアメリカを代表するカルナリーツーリズムのメッカでもあります。

コロラド州政府観光局

公式サイト:

Facebook ページ:

Twitter:

<http://www.visitcolorado.jp/>

<http://www.facebook.com/VisitColorado.JP>

<http://twitter.com/visitColoradoJP>

本リリースに関するお問い合わせ先:
コロラド州政府観光局 広報担当: 南部貴子
TEL: 042-549-1489 / FAX: 042-549-1453
E-mail: tnambu@uswest.tv